

### 3 個別労働関係紛争のあっせん・労働相談

#### (1) 概要

- ア 平成13年10月から、知事委任による個別労働関係紛争に係るあっせん及び労働相談を実施している。
- イ 令和3年度のあっせんに係る労働相談の実件数は113件で、うち112件が労働者からの相談であった。  
また、相談項目別では、「経営又は人事」に関するものが40件(35.4%)と最も多く、次いで「職場の人間関係」に関する相談が22件(19.5%)であった。
- ウ 令和3年度中のあっせん事件は3件あり、その結果は取下げ1件、不開始2件だった。

#### (2) 労働相談の状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

相談項目		区分	労働者	事業主	双方	計
<b>実件数</b>			112	1		113
相談方法	訪問		24	1		25
	電話		76	0		76
	電子メール		12	0		12
<b>延べ件数</b>			112	1		113
<b>経営又は人事</b>			40	0		40
ア	解雇		16			16
イ	配置転換、出向・転籍		8			8
ウ	復職		2			2
エ	懲戒処分		0			0
オ	退職		12			12
カ	勤務延長、再雇用		1			1
キ	その他経営又は人事		1			1
<b>賃金等</b>			14	0		14
ク	賃金未払い		2			2
ケ	賃金増額					0
コ	賃金減額		7			7
サ	一時金					0
シ	退職一時金					0
ス	解雇手当		1			1
セ	休業手当		1			1
ソ	諸手当		2			2
タ	その他賃金		1			1
チ	年金(企業年金・厚生年金等)					0
<b>労働条件等</b>			17	0		17
ツ	労働契約		3			3
テ	労働時間		3			3
ト	休日・休暇					0
ナ	年次有給休暇		5			5
ニ	育児休業・介護休業					0
ヌ	時間外労働		4			4
ネ	安全・衛生					0
ノ	福利厚生制度					0
ハ	社会保険		1			1
ヒ	労働保険		1			1
フ	その他の労働条件等					0
<b>職場の人間関係</b>			22	0		22
ヘ	セクハラ					0
ホ	嫌がらせ		22			22
<b>その他</b>			19	1		20
マ	その他		19	1		20

(参考) 無料相談会の実施状況

年度	開催日時	会場	相談件数
平成 24	平成 25 年 3 月 9 日 (土) //	//	16 件 (労 16 件、使 0 件)
25	平成 25 年 10 月 19 日 (土)13~16 時	森林水産会館 5 階	3 件 (労 1 件、他 2 件)
	平成 26 年 3 月 8 日 (土)10~15 時	森林水産会館 1 階	6 件 (労 6 件、使 0 件)
26	平成 27 年 3 月 7 日 (土) //	ポルファート とやま 3 階	9 件 (労 9 件、使 0 件)
27	平成 28 年 3 月 12 日 (土) //	県民会館 6 階	12 件 (労 11 件、使 1 件)
28	平成 29 年 3 月 11 日 (土) //	//	9 件 (労 9 件、使 0 件)
29	平成 30 年 3 月 10 日 (土) //	//	12 件 (労 12 件、使 0 件)
30	平成 31 年 3 月 9 日 (土) //	//	8 件 (労 8 件、使 0 件)
令和元	令和 2 年 3 月 14 日 (土) //	//	12 件 (労 11 件、使 1 件)
2	令和 3 年 3 月 13 日 (土) //	//	4 件 (労 4 件、使 0 件)
3	令和 4 年 3 月 12 日 (土) //	//	2 件 (労 2 件、使 0 件)

\* 無料相談会は平成 15 年度から実施。令和 3 年度の相談件数は(2)に掲げた実件数の内数。

(3) 個別あっせんの状況 (令和 3 年度)

取扱件数			不開始 件数	終結件数			合計	翌年度 繰越
前年度から の繰越	新規	計		解決	打切り	取下げ		
0	3	3	2	0	0	1	3	0

(4) 個別あっせん一覧表

申出番号・事件名	申出年月日	終結年月日	終結事由	業種
個3-2 雇用関係調整事件	3.9.15	3.10.27	不開始	卸売業・小売業
個3-3 雇用関係終了調整事件	3.9.17	3.10.7	取下げ	建設業
個3-4 雇用関係調整事件	3.9.28	3.10.19	不開始	製造業

ア 不開始事件の状況

申出番号 ・事件名	年月日	概 要
個3-2 雇用関係 調整事件	申 出 3.9.15  終 結 3.10.27	<p>【申 出 者】正社員            【被申出者】卸売業・小売業            【調整事項】賃金の復元及び差額の支給、人事考課方法の開示            【経 過】</p> <p>申出者は、人事考課により職能給を一方的に引き下げられたが、その評価基準や賃金への反映方法について加入労働組合を通じて説明を求めたところ、十分な回答が得られなかったため、減額分の賃金の支払い等を求めて、あつせんを申し出た。</p> <p>被申出者は、人事考課が適切に実施されていることは団体交渉の場でも既に説明していることから、当委員会のあつせんに応じるつもりはないと主張し、あつせんを拒否した。</p> <p>9.15 申出書提出            10.13 被申出者事前調査            10.25 被申出者があつせんを拒否            10.27 不開始決定</p>
個3-4 雇用関係 調整事件	申 出 3.9.28  終 結 3.10.19	<p>【申 出 者】正職員            【被申出者】製造業            【調整事項】職場復帰、パワハラ禁止、逸失利益の返還            【経 過】</p> <p>申出者は、自身に対する不当な成績評価や配置転換等が繰り返されたことがパワーハラスメントに当たるとして、原職復帰及びハラスメントに対する損害賠償等を求めて、あつせんを申し出た。</p> <p>被申出者は、当事者双方の代理人間で既に自主協議を行っていることから、当委員会のあつせんに応じるつもりはないと主張し、あつせんを拒否した。</p> <p>9.28 申出書提出            10.13 被申出者事前調査            10.18 被申出者があつせんを拒否            10.19 不開始決定</p>

イ 終結事件の状況

申出番号 ・事件名	年月日	終結事由	概 要
<p>個3-3 雇用関係 終了調整 事件</p>	<p>申 出 3.9.17  終 結 3.10.7</p>	<p>取下げ</p>	<p>【申 出 者】 正社員 【被申出者】 建設業 【調整事項】 被申出者から申出者に対する費用請求における金額の調整 【経 過】 申出者は、退職した前勤務先（被申出者）から、在職中に取得した資格取得費等、複数の費用請求を受けたところ、これに納得できないとして、あっせんの申出に至ったものである。 被申出者は、あっせん手続等で時間を要するくらいであれば、請求はすべて放棄する旨回答した。このことを申出者に伝えたところ、申出者は、あっせんを取り下げた。</p> <p>9.17 申出書提出 10.2 被申出者事前調査 10.7 申出者があっせんを取下げ</p>

ウ 係属中の事件の状況

なし